

# 平成18年度発表論文

著者名(共著者含む)	学会誌等の名称(巻号、年)	題名
小澤修一	呼吸器科(第10巻2号、平成18年、8月号 p113-119)	阪神淡路大震災
中山伸一、本間正人、 近藤久禎、楠孝司、竹 内正広、田邊晴山	分担研究報告書	「広域災害救急医療情報システムのあり 方」に関する研究
鵜飼卓	平成17年度厚生労働科学特別研究事業 分担研究報告書	災害救急医療対応の検討ーJR福知山線 事故時の医療対応ー
鵜飼卓、中山伸一、石井昇、和藤 幸弘、吉永和正、甲斐達朗、池内 尚司、棧裕子、中村通子、早川一 隆、松山雅洋、長崎靖、近藤禎 久、小澤修一、大谷博快	日本集団災害医学会尼崎JR脱線事故特 別調査委員会報告書	JR福知山線脱線事故に対する医療救護活 動について
Takashi Nagata,Stephanie N.Rosborogh,Michael J.VanRooyen,Shuichi Kozawa,Takashi Ukai,Shinichi Nakayama	Prehospital and Disaster Medicine Vo 121,345-352,2006	Express Railway Disaster in Amagasaki:A Review of Urban Disaster Response Capacity in Japan
鵜飼卓、中山伸一、ほ か	エマージェンシー・ケア 19(4):93-97,2006	JR福知山線脱線事故
鵜飼卓(訳)、 F.M.Burkle,Jr.MD	日本集団災害医学会雑誌 10(2):41- 48,2006	待ち伏せ攻撃の構図ー国際人道支援が直 面する保安問題についてー
鵜飼卓(訳)、 H.Abolghasemi,MDほか	日本集団災害医学会雑誌 11(2):65- 70,2006	自然災害に対する国際救援医療ーバム地 震の教訓ー
宮本哲也、中山伸一、小林誠 人、中村雅彦、富岡正雄、小 澤修一、鵜飼卓、松山雅洋、 古曾正之	日本航空医療学会雑誌 2006 7巻1号 51-56	JR福知山線列車脱線事故におけるヘリコ プター搬送におけるstaging careの経験
宮本哲也、中山伸一、 小林誠人、中村雅彦、 富岡正雄、小澤修一	プレホスピタルケア 2006 19巻3号 26- 35	兵庫県災害医療センターのドクターカーに おける院外心肺停止の成績と課題
河野誠、宮本哲也	プレホスピタルケア 2007 20巻3号 41- 43	救急隊による薬剤投与を行い社会復帰し た症例
宮本哲也、栗林佐智 子、村田武臣、黒田祐 一	日本臨床救急医学会誌 2007 Vol.10 impress	左主幹部心筋梗塞に深在性真菌症を合併 しポリコナゾールの投与が功を奏したー救 命例
Yoshie Hara,Kohkichi Hosoda,Taro Wada,Hidehito Kimura,Eiji Kohmura	Neurologica medico-chirurgica 46(11),544-547,2006	Endovascular treatment for a unusually large mycotic aneurysm manifesting as intracerebral hemorrhage.A case report
黒田祐一、宮本哲也、山口 雅人、川崎英之、富岡正 雄、中山伸一、小澤修一	Therapeutic Research 2006;27:1051- 1053	ワルファリンアレルギーを伴った深部静脈 血栓症・急性肺血栓塞栓症の一脊損例
原正彦、宮本哲也、黒 田祐一、小澤修一	心臓(39)2007;1:39-43	救急救命士による薬剤投与が社会復帰に 貢献した心肺停止の一例
矢形幸久、伊藤康夫、中後貴江、 橋本敏行、戸田一潔、乾淳幸、長 谷川康裕、富岡正雄	骨折(第29巻No.1,2007)	同側大腿骨骨折・下腿骨骨折(Floating knee)の治療経験ー初期治療を中心にー
松本大典、志手淳也、新家俊郎、 大竹寛雅、谷野祐介、小笠原大 介、澤田隆弘、Oscar Luis Paredes、平田健一、横山光宏	European Heart Journal 2007 28(8):961- 967	Neointimal coverage of Sirolimus-eluting Stents at six-Month follow-up-evaluated by Optical Coherence Tomography studies